

# 浜 通 信

29年9月1日  
47号発行

## 浜通り訪問リハビリステーション

### 「一人で食べれるために」 ～食食用自助具の紹介～

お盆が過ぎ、秋模様となつてまいりました。朝晩の寒暖差が大きい時期ですので皆様も風邪などを引かないようにお過ごしください。ところで秋といえば色々な秋がありますが、一番に思いつく事は何といても“食欲の秋”だと思います。おいしい食べ物を一人で食べれることは、日々の生活の中で非常に重要なことだと思います。そこで今回は、食事に関する自助具の紹介を通じて、ひとりで食べることができる方法をご紹介します（なお、今回使用する写真は利用者様から事前に使用の許可を得ております）。



通常の箸では食べ物を把持することが困難となってきたため、スプーンを使用していましたが、「刺身は箸で食べたい」との要望があり、グリップ部がくっつき、箸先が平面加工されている「パターン① バネ付き箸」を紹介しております。

#### ◆パターン① バネ付き箸

「パターン② 自由に曲げられるスプーン」はグリップ部分を熱で持ちやすい形に加工できる自助具です。その方々の手に合わせて形を変えられます。



#### ◆パターン② 自由に曲げられるスプーン

食事は日常生活活動(ADL)の中でも自力で実施しやすい動作とされています。食事を自分のペースで好きなものを食べるという行為を継続して実施するために動作練習だけでなく、このような福祉用具の活用を図りながら利用者様の自立を図ってまいります。身体状況によって適応となる福祉用具は異なりますので、自助具の選定や動作方法等に関してのお問い合わせは、事業所スタッフにお気軽にご相談ください。